

2020年1月24日

SOMPOホールディングス株式会社

CDP「気候変動Aリスト」（最高評価）に4年連続で選定

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、国際環境NGOであるCDPから、2019年の「気候変動Aリスト」企業に、4年連続で選出されましたのでお知らせします。

1. CDPの概要

CDPは、環境問題に高い関心を持つ世界の機関投資家の要請を踏まえ、企業に対して、気候変動、水資源保護、森林保全などの環境問題への取組みの促進と情報開示を求める活動を行う国際環境NGOです。

※詳細は同団体ホームページをご覧ください。<https://www.cdp.net/ja/japan>

2. 「気候変動Aリスト」について

CDPは、気候変動に関する取組みと情報開示において、最も優れた企業を「気候変動Aリスト」として毎年選定しています。2019年度は、世界の8,400社以上の回答評価が行われ、179社（うち日本企業は38社）が選出されました。



3. SOMPOホールディングスの気候変動への取組み

SOMPOホールディングスは、「お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービスを提供することで、社会に貢献すること」を経営理念に掲げ、さまざまな分野の事業に取り組んでいます。気候変動の分野においては、農業保険のグローバル統合プラットフォーム「Agri Sompo」を通じた天候インデックス保険の提供や自治体向けの防災・減災関連の商品・サービスなど気候変動の「適応」に取り組むとともに、再生可能エネルギーやCO₂の発生を抑える様々な技術への保険提供など気候変動への「緩和」にも取り組んでいます。

● 「気候変動Aリスト」企業の一覧

<https://www.cdp.net/en/companies/companies-scores>

● SOMPOホールディングス ウェブサイト（「気候変動へ向けた取組み」）

<https://www.sompo-hd.com/csr/value/topic1/>

以上